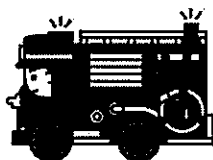




報道発表資料の配付日時 11月10日 (水) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和3年度「緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練」 (津波複合災害対応訓練等)の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 日時 令和3年11月13日(土) 10時00分～13時00分</p> <p>2 場所 「旧釧路市水面貯木場」(釧路郡釧路町木場)</p> <p>3 主催 総務省消防庁 北海道東北ブロック合同訓練推進協議会(各道県・代表消防機関)</p> <p>4 目的 厳冬期に本道沿岸東部において発生した地震により、大規模な被害が生じたとの想定に基づき、緊急消防援助隊の要請、並びに北海道広域消防応援隊の参集、部隊運用等について、実践的かつ効果的な訓練を実施し、受援体制や連携活動能力の向上を図る</p> <p>5 訓練内容等(感染防止対策の徹底に伴い縮小)</p> <p>(1) 訓練内容(詳細は別紙) 津波複合災害対応訓練、応援隊参集訓練、先行偵察・情報収集訓練</p> <p>(2) 参集人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道東地区を中心に道内17消防機関のみが参加(総勢:32隊123名) ・東北ブロック各県は不参加 ・関係機関(自衛隊、海保等)の参加は見合わせ 		
参考	<p>【緊急消防援助隊】</p> <p>平成7年阪神淡路大震災の教訓を踏まえ、大規模災害等において、被災した都道府県内の消防力では対応が困難な場合に、人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施出来るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、総務省消防庁が平成7年6月に創設。</p> <p>【北海道東北ブロック合同訓練】</p> <p>北海道、東北6県及び新潟県の8道県で、平成8年度より、毎年、持ち回りで実施。北海道での実施は3回目。(H9:札幌市、H25:苫小牧市)</p> <p>当日午前中、北海道庁及び釧路市消防本部において本部運営の図上訓練を予定していますが、感染防止対策徹底のため、関係者のみで実施します。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	別紙のとおり、訓練を統括する釧路市消防本部より、安全確保のため取材可能箇所の指定等がされますので、ご理解とご協力をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 釧路総合振興局記者クラブ及び釧路市政記者クラブ において同時配付	
担当(連絡先)	総務部危機対策局危機対策課(消防担当:野田) TEL ダイヤルイン 011-204-5009 内線 22-590		



2021年（令和3年）11月10日

令和3年度

緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練が開催されます

北海道沿岸東部千島海溝周辺を震源とする最大震度7の地震が発生、建物倒壊や火災、津波による浸水など、釧路市内に甚大な被害ありとの想定で、緊急消防援助隊の要請や北海道広域応援隊の参集など、受援体制や連携活動能力の向上を図る目的で訓練を実施いたします。

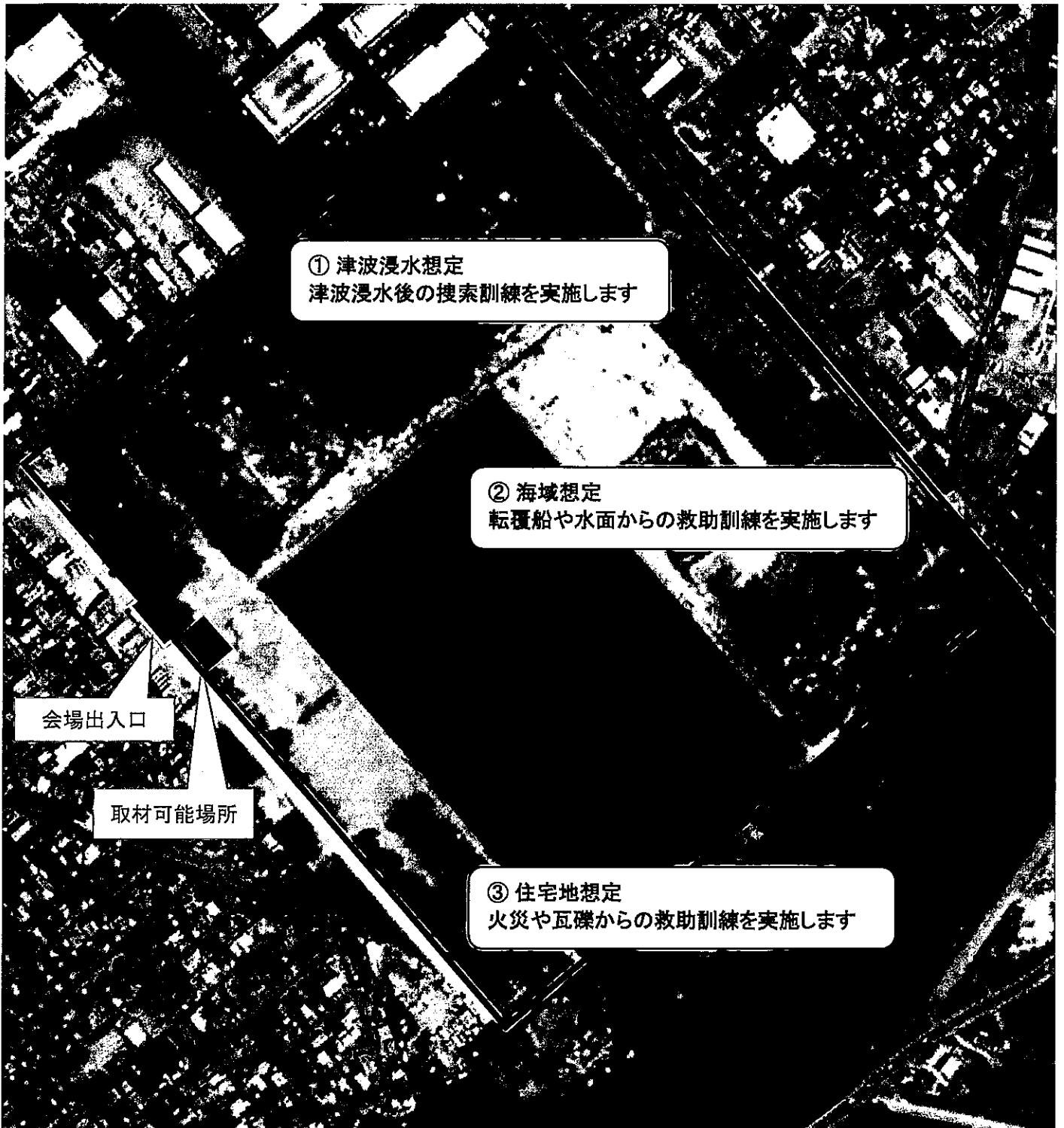
- 1 日時 令和3年11月13日（土）10時00分～13時00分
- 2 訓練実施場所 旧釧路市水面貯木場（釧路郡釧路町木場 【別紙】）
- 3 訓練参加機関 北海道内の消防機関（32隊 123名）
- 4 訓練実施内容 津波複合災害対応訓練
- 5 取材時のお願い 安全管理の観点から、訓練会場内に取材（撮影）可能場所を別紙のとおり指定いたしますので現地案内係の指示に従っていただきますようお願いいたします。
また、津波複合災害対応訓練会場以外に北海道庁、釧路市消防本部、釧路大規模運動公園で他の訓練を実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、立ち入りを制限しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 6 取材対応 取材対応につきましては訓練終了後の13時00分以降、取材（撮影）可能場所にて釧路市消防本部警防課が対応させていただきますので、よろしくお願いいたします。



【担当】 釧路市消防本部警防課
警防企画主幹 館 志学
電話：0154-23-4383 FAX：0154-22-8204
E-mail：ke-keibou@city.kushiro.lg.jp

津波複合災害対応訓練 会場図

旧釧路市水面貯木場(釧路郡釧路町木場)



- ・赤線内は訓練会場となるため「取材可能場所」以外立ち入り禁止です
- ・会場出入口に「報道案内係」を配置しますので報道関係者は指示に従ってください
- ・訓練実施中は取材(質疑応答)できませんが、訓練終了後(13:00頃予定)に対応可能となります